

分野	交通安全施設の整備		事業番号	88	事業名	県単 交通安全対策(一種)			
市町村名	原村	ふりがな 箇所名	ちのほくとにらまき (主)茅野北杜韭崎線		なかしんでん 中新田	事業年度 (完了年度は見込)	H24 年度 ~	H27 年度	
事業概要	計画概要 (延長・幅員・面積・工種など)	歩道設置工(片側) L = 350m W = 1.5m				H23年度末 事業進捗率	0.0 %		
	H24年度以降実施内容	同上				本工事費等ベース	0 %		
	H24年度実施内容	測量、設計 一式				用地補償費ベース	0 %		
	年度	全体事業費	H22年度まで	H23年度	H24年度	H24年度以降残			
事業費計(千円)	200,000	0	0	5,000	200,000				
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0			
	その他					0			
	県債					0			
	一般財源	200,000	0	0	5,000	200,000			
箇所評価	観点	評価項目・指標等	評価			ランク	評点		
	必要性 (40)	自動車交通量(台/12h)	4,000台以上	1,000台以上4,000台未満	500台以上1,000台未満	A	10		
		歩行者交通量(人/日) 自転車・歩行者交通量(台・人/日)	歩 100人以上 自歩 150台・人以上	40人~100人未満 60~100台・人未満	40人未満 60台・人未満		5		
		歩道の連続性	連続する	連続しない			5		
		通学路の指定	指定あり	整備されれば指定	指定なし		10		
		小計					30		
	重要性 (10)	重点施策への位置づけ	国の重点施策である	交通安全総点検を実施	位置づけなし	B	0		
		市町村整備計画への位置づけ	位置づけあり	位置づけなし	5				
		小計			5				
	効率性 (10)	コスト縮減の工夫	配慮している	配慮していない		A	5		
		事業効果(H24年以降残事業年数)	2年以内	3年~4年	5年以上		3		
		小計					8		
	緊急性 (10)	安全性の確保	幼稚園・保育園等	学校・駅等	関連施設なし	A	5		
		事故発生状況 人or自転車×車両	3件以上	1~2件	事故無し		3		
		小計					8		
	計画熟度 (30)	地元からの要望	非常に高い	高い	低い	B	10		
		用地取得状況	用地ストック有り	概ね合意	用地ストック無し		3		
		事業情報の共有	関係者以外周知	関係者中心に周知	周知していない		3		
		住民参加の状況	住民が直接参加	意見を反映	反映していない		3		
		小計					19		
評価の合計						B	70		
事業周辺環境	事業実施に至る歴史的経緯・社会的背景	当該路線は、山梨県北杜市から原村、茅野市を結ぶ主要地方道である。原村中心地区から当該地区(中新田)までは、通学路が指定されているが、区内は歩道未整備であり、村役場・地区・PTAより安全な歩行空間を求める要望が強い。公共施設(村役場、小学生~区役所、老人施設、診療所)が集積する区間について、連続した歩道を整備し、公共施設間の安全な歩行空間を確保する。							
	地域からの要望経緯	平成15年より歩道整備について地元要望がされている。							
	事業説明等の経緯	H15.5.21 歩道設置の検討会を実施。 H17.3.10 説明会にて地元要望条件での計画案を検討(両側用地均等拡幅、片側歩道W=1.5mとする地元要望案) H20.6.25 県による歩道計画案の説明(片側用地拡幅、片側歩道W=2.5mとする県計画案)							
	環境・景観への配慮項目	特になし。							
	他事業・プロジェクトとの関連	特になし。							
	特記事項	1)区内における歩道未整備延長は1000mある。 2)区長および村役場より、村役場側から区役所・老人施設・診療所等の集積する区間(約350m)を1つのセット区間として要望。(H21.3.27)							
地域の合意形成	全員賛成	概ね賛成	過半数賛成	動向不明	その他				
部意見	通学路で歩行者の安全を確保するため、早期の歩道整備が必要である。			政策評価課 意見	必要性、緊急性が認められる。				